

様式第3

会 議 録

会 議 名	令和5年度第1回野田市男女共同参画審議会
議題及び議題毎の 公開又は非公開の別	1 第4次野田市男女共同参画計画の施策の進捗状況及び成果目 標の達成状況について（報告）（公開） 2 男女共同参画に関する意識調査について（公開） 3 その他（公開）
日 時	令和5年8月10日（木） 午後2時から午後3時12分まで
場 所	野田市役所8階大会議室
出席者氏名	横川 しげ子、石原 和子、飯塚 忠明、高倉 明実、 平野 博幸、矢口 國男、佐喜川 貞子、芝元 理恵子、 横川 清人、田中 恵子、国松 実枝子、筒井 圭子、 出井 康裕、清水 宏子 事務局 市長 鈴木 有 副市長 今村 繁 福祉部長 小林 智彦 PR推進室長 戸邊 卓哉 企画調整課長 中村 正則 総務課長 寺門 洋行 総務部参事（兼）人事課長 代田 明洋 総務部参事（兼）行政管理課長 山本 茂 管財課長 初見 龍一 営繕課長 中村 利夫 情報政策課長 小嶋 亮 市民生活課長 須賀 良平 防災安全課長補佐 原田 陽子 商工労政課長補佐 川嶋 文和 農政課長 高梨 健 スポーツ推進課長 茂木 大介 環境部次長（兼）清掃計画課長 小沼 京治 生活支援課長 海老原 純一 障がい者支援課長 岡田 勇貴

	高齢者支援課長 山口 忠司 福祉部主幹 (兼) 社会福祉協議会事務局長 田中 洋介 児童家庭課長補佐 金子 寿一 子ども保育課長 武田 真弓 子ども家庭総合支援課長 渡邊 宏治 保健センター長 峯崎 光春 生涯学習課長補佐 (兼) 生涯学習振興係長 高林 雅行 学校教育課長 廣居 信和 指導課長 間々田 英示 健康子ども部主幹 (兼) 学校教育部主幹 (兼) 子ども家庭総合支援課分室長 龍野 淳 消防本部次長 (兼) 消防総務課長 荒井 幸則 人権・男女共同参画推進課長 宮崎 英雄 同課長補佐 (兼) 啓発係長 高塚 和枝 同副主幹 (兼) 関宿会館長 鈴木 利明
欠 席 委 員	園田 有紀 小川 恵美
傍 聴 者	1名
人権・男女共同参画 推進課長補佐 (以下 「補佐」という。)	令和5年度第1回野田市男女共同参画審議会の審議結果 (概要) は次のとおりである。 令和5年度第1回野田市男女共同参画審議会を開会する。 会議の公開及び傍聴、会議資料及び会議録の公開について説明する。 会議録作成のため録音機を使用すること、過去の審議会において、会議録における発言委員の氏名の公表、会議資料・会議録・委員名簿のホームページ公開が決定していることについて了承いただく。 新任委員の紹介を含めて委員を紹介する。 会長の挨拶を求める
会長	<会長挨拶>
補佐	市長挨拶を求める

市長	<p><市長挨拶> (挨拶後、市長退席)</p>
補佐	<p>野田市男女共同参画審議会条例第6条第1項の規定により、会長が議長となることを報告する。</p>
議長 (会長)	<p>会長が議長ということですので、よろしくお願ひいたします。事務局へ傍聴者の報告を求める。</p>
補佐	<p>1人から会議の傍聴の申出があることを報告する。</p>
議長 (会長)	<p>1人の方から傍聴の申出があるが、許可してよろしいか。</p> <p><許可について反対する委員無し></p>
議長 (会長)	<p>異議がないため傍聴を許可し、傍聴人の入室を認める。</p> <p><傍聴人1人が入室></p> <p>議題1 第4次野田市男女共同参画計画の施策の進捗状況及び成果目標の達成状況について</p>
議長 (会長)	<p>議題1について、事務局へ説明を求める。</p>
人権・男女共同参画推進課長 (以下「課長」という。)	<p>資料の確認、訂正をする。</p> <p>資料に基づき、議題1、第4次野田市男女共同参画計画の施策の進捗状況及び成果目標の達成状況について説明。</p>
議長 (会長)	<p>委員に対し、質問、意見を求める。</p>
出井委員	<p>資料の17ページ、77番。ページは64。前回のこの会議で、国松委員から男女共同参画計画という、大きなうねりの中で、メルクマールというか、バロメーターというか、大きな指標になるのが恐らく審議会における女性のパーセンテージではないかという御意見がありました。私も全く賛成でそのとおりだと思います。それをベースに考えてみるに、今申し上げたように、17ペー</p>

	<p>ジの 77 番、人権・男女共同参画推進課から訂正があり、審議会の数が 42 ではなくて 48 の間違いだったと。48 は相当な審議会の数です。野田市のホームページで、審議会の一覧を見ると、60 以上あるのですね。何かと思っていたら、廃止になった審議会がそのまま残っているのです。この統括している部署というのが、私は存じていなかったのですが、今の人権・男女共同参画推進課の宮崎課長の話では、行政管理課で横串的に数字管理をされていると、こういう理解をしました。そうであるならば、審議会の数が 48 と変わりましたが、登用率や、女性委員が在籍しない審議会の数などは変わらないのですか。</p>
課長	<p>昨年度 42 と報告をして、今年度 48 と訂正をさせていただいた件でよろしいでしょうか。</p>
出井委員	<p>そうです。審議会の数が変わったのにも関わらず、他の登用率や、女性が入っていない審議会の数などは変わらないのですか。なぜ変わらないのですか。</p>
課長	<p>申し訳ございません。昨年度の 42 審議会というのは転記ミスでございまして、その数字だけ間違っていたものです。他の数字は変わりません。</p>
出井委員	<p>他の数字は一緒だということですね。分かりました。では、行政管理課では、各審議会の男性女性の人数比率を把握されていると考えてよろしいですか。</p>
行政管理課長	<p>数値は把握しております。</p>
出井委員	<p>ありがとうございます。前回も我々委員から、国松委員からもお話がされたと思いますが、同じ委員が、複数の委員を兼任している、男性も女性もあると思いますが、同じ人が審議会に顔を出している。これは正確に女性の参画率の実態を把握すべきではないかと思います。そういうことは行政管理課では、把握されておりますか。</p>
行政管理課長	<p>審議会の委員の兼任数は把握しております。</p>

出井委員	<p>よく分かりました。</p> <p>宮崎課長、そういうことだそうですので、是非、私の質問に答えていただきたいと思います。つまり、実質的な女性の参画率というのを私は知りたかったので、いろいろ伺ったのですが、横串でなかなか連絡が取れそうもない感じだったので、控えていたのですが、行政管理課が正規 48 の審議会の統括機能を果たされているとよく分かりましたので、名目的な女性参画率ではなくて、実際の、いわゆる兼任を外した形でどれぐらいなのかを、後で結構ですので教えていただきたいと思います。</p>
議長（会長）	<p>はい、ありがとうございました。それでは、後日回答していただく形でよろしく願いいたします。出井委員、それでよろしいでしょうか。</p>
出井委員	<p>はい。</p>
課長	<p>この件に関しては、次回の審議会で回答させていただくことでよろしいでしょうか。</p>
議長（会長）	<p>出井さんよろしいですか。</p>
出井委員	<p>はい。</p>
議長（会長）	<p>それでは次回の回答よろしく願いいたします。 ほかに御意見等ございますでしょうか。</p>
国松委員	<p>今ちょうど御意見や質問が出たので、その続きのような感じですけれども、以前にも申し上げたように、野田市の審議会委員の女性の割合というのは、ある時期では全国で一番という時期もあって、それを身にしみてすごいと思っていたものですから、どうしてもそこが気になってしまいます。それで課長が説明されたように、コツコツよく話し合っただんだん増やしていきたいという、そういう御見解というのは、実行できれば素晴らしいと思います。</p> <p>そこで一つ、野田市では、防災会議のパーセンテージがすごく少ないのです。この頃、世の中の防災に対する関心が高くなって</p>

	<p>いて、今もテレビでいろいろ南の方の大変なことが報道されていますが、やはり防災にもいろいろあると思いますが、防災に関して女性の立場からいろいろ意見を申し上げることはとても重要なことでして、ここにある意味一番増やしやすい箇所だと思います。今までなぜ増やせなかったのかというのを、課長の御見解でも、それを所管する部署でも結構ですから、感想めいたもので結構ですので、どうして増やせなかったかということをお聞きしたいと思います。</p>
<p>防災安全課長補佐</p>	<p>防災会議につきましては、充て職というか、関係機関の所長などに限定して充てていますので、どうしても所長に男性が多いと、御出席いただくメンバーも男性が参加していただくような形になってしまっています。また、公募委員の方4名も、残念ながら男性の方しか応募がありませんでした。令和6年の3月で任期が一旦切れますので、今後公募委員につきましても、女性の方が参加していただけるように、周知の方法をもう少し徹底していければと思っております。以上でございます。</p>
<p>議長（会長）</p>	<p>ありがとうございます。ただ今の回答でよろしいですか。</p>
<p>国松委員</p>	<p>期待したいと思います。</p>
<p>議長（会長）</p>	<p>それでは令和6年3月からの審議委員の検討をよろしく願いいたします。 ほかにございますでしょうか。</p>
<p>芝元委員</p>	<p>今の話の続きですけれども、防災関係の女性ということになると、小さいお子さんのいるお母さんや、御家庭にお年寄りがいる方、具体的に避難所や備蓄するものなど、こうしてほしいという問題点を抱えてる方がたくさんいらっしゃると思うので、充て職とおっしゃっていましたが、その中に例えば、先ほどの保護者の方や、誰か介護をされている方など、そういう枠があると、かなり女性の人数が増えるのではないかと思うので、御検討いただけないでしょうか。</p>
<p>議長（会長）</p>	<p>ありがとうございます。そちらも令和6年3月からの審議委員</p>

芝元委員	の検討ということによろしいですね。
副市長	<p>はい。</p> <p>まず、防災会議の前に、審議会等の女性の登用について。 実は私、野田市で最初に男女共同参画のフレッシュプランを作った時に、その部署の課におりまして、作成にも関係してました。この女性審議会委員の登用ということについて、皆様がおっしゃるように、野田市としては重点的に取り組んでまいりました。その中でポジティブアクションということで、女性委員ということでお願いをして公募したこともございますし、団体推薦がある程度多いので、その中でも女性の委員の方をお願いしますというようなことで取り組んで、登用率を徐々に増やしてきた経緯もございます。</p> <p>特に最近、女性の登用率が減少傾向になっているのは、そういう各課の連携、行政管理課との連携がどうも少し、その意識が足りないところもあったと思って私も反省しております。今後、そういう公募委員の登用、あるいは団体の推薦をお願いするときには、連携や意識をしっかりと取り組んでいきたいと思っています。</p> <p>防災会議についても、確かにいろいろな充て職というか、そういう方が多くて、結構な人数がいるので、どこまで数を増やしたら、あまり増やすと会議として成り立たなくなるということもございまして、ただグラフを見させていただきますと、令和2年度は35%いたのが今10%台というのは、どういうことなのか、中身を見てみなければ分かりませんが、例えば団体でも必ずしも所長でなくても、副会長、副所長でもいいなど、なるべく女性の委員を増やすような形は考えていきたいと思っています。</p> <p>公募委員についても、女性の視点で、委員の意見が言えるような形は、今後考えていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。</p>
議長（会長）	<p>ありがとうございます。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>
芝元委員	はい。
議長（会長）	ほかに御意見ございますか。

議長（会長）	<p>（意見なし）</p> <p>それでは議題1、第4次野田市男女共同参画計画の施策の進捗状況及び成果目標の達成状況について、各報告は報告了承といたします。</p> <p>事務局におかれましては、ただ今の委員の方からの御意見を今後の施策の実行に反映させるなど、引き続き男女共同参画の実現に向け、各種の施策に取り組んでいただきますようお願いいたします。</p>
議長（会長）	<p>議題2 男女共同参画に関する意識調査について</p> <p>議題2について、事務局へ説明を求める。</p>
課長	<p>資料に基づき、議題2、男女共同参画に関する意識調査について説明。</p>
議長（会長）	<p>委員に対し、質問、意見を求める。</p>
出井委員	<p>議題2の1ページ目ですね、ページの真ん中の3番に調査対象とあります。住民基本台帳による無作為抽出男女2000人、これは結果的には男女比率が50対50ではなくて、極端なことを言えば10対90などになるという可能性を含んでいるのでしょうか。</p>
課長	<p>無作為ということではございますが、男女の比率に関しましては考慮させていただきたいと考えております。</p>
出井委員	<p>具体的にはどういうことでしょうか。無作為抽出でアトランダムということですね。それに何か加えるということでしょうか。</p>
課長	<p>例えば、無作為と言っておきながら申し訳ないですが、男性1000人、女性1000人ということ考えてと思います。</p>
出井委員	<p>つまり、無作為ではなくて男性1000人女性1000人、その中で無作為抽出、こういう理解でよろしいですか。</p>

課長	はい。そうです。
出井委員	はい、分かりました。ありがとうございました。
議長（会長）	<p>ほかにございますか。</p> <p>ほかにご意見がありませんので、議題2男女共同参画に関する意識調査については、原案どおり了承でよろしいでしょうか。</p> <p>（異議なし）</p>
議長（会長）	<p>御異議がないようですので、原案どおり了承いたします。</p> <p>この後、他の分野の調査項目とともに、人権施策推進協議会で諮っていくそうですので、十分に御審議いただき、よりよい調査を行えるようお願いいたします。</p>
	議題3 その他
議長（会長）	議題3について、事務局へ説明を求める。
課長	<p>その他につきまして1件説明、報告をさせていただきます。</p> <p>令和4年12月20日に開催した、令和4年度第1回男女共同参画審議会において、審議会での議論を深めるためのサブミーティングを開催してはどうかという御提案があり、実施に向けて市からお調べして提案すると回答した件について説明。</p> <p>初めて参加される委員もいらっしゃいますので、改めて経緯を説明させていただきます。</p> <p>昨年、審議会におきまして、審議会等への女性登用率低下の改善に向けて委員の皆様から御意見を頂きました。</p> <p>その際、出井委員から、正規の審議会とは別に都合のつく審議会委員だけ、あるいはその案件について興味のある委員だけ集まるサブミーティングを会長の発案で開いてはどうかという御提案をいただきました。</p> <p>男女共同参画審議会などの市の審議会は、条例でその目的、委</p>

員、会議の開催方法が決まっております。

当審議会の目的としましては、男女共同参画計画の策定および円滑な実施の推進となっております。計画改定の際の諮問につきましても、野田市男女共同参画計画の策定についてとしております。

この関係のサブミーティングということであれば、ワーキンググループのようなことも考えますが、現在の野田市では専門的な会議は、専門部会を置くことができるということで条例を定めております。

現在の男女共同参画審議会の条例には専門部会を置く規定がありませんので、必要であれば条例改正が必要になります。

ほかに、他市の専門部会等の状況を確認しました。あまり該当がなかったのですが、千葉県では千葉県男女共同参画推進懇話会、計画評価専門部会、大阪市で男女共同参画審議会の専門調査部会というのがございました。

千葉県の部会につきましては、男女共同参画計画の進捗状況の評価を行い、その部会が本会への細かい報告をするという役割でございます。

大阪市の専門調査部会につきましては、大学教授や弁護士等の学識経験者が集まって、男女共同参画計画の骨子の作成や、答申案の検討などを事務分担として行っておりまして、5年に1回の計画策定の前年のみに数回、開催してございました。

近隣市にも確認したのですが、専門部会につきましては、同様のものが見つかりませんでした。

野田市では、計画を策定するときには、市で骨子案や、素案などのたたき台を作成しまして、審議会へ議案として提案し、審議をしていただいております。計画の進捗状況につきましても、本日のように審議会で評価していただいております。

今のところ、議論を深めるということでの専門部会を設置するのは、難しいと考えております。

ただし、私的に集まりいただくことを否定するものではございませんので、委員の皆様個人間でお話し合いをしていただく場合は、会議室の利用や、事故等に備えた市民活動傷害保険の加入の支援などは協力ができると考えております。

市としての考えは以上です。

議長（会長）	<p>ありがとうございました。ただ今、市からサブミーティングに関しての説明がございました。</p> <p>サブミーティングや専門部会を立ち上げるのは、公的には難しいというお話でした。</p> <p>また、サブミーティングの開催は、会長の発案でとおっしゃっていただいたことについてですが、市の説明では、サブミーティングについては、公的な会議ではないということになりますので、会長副会長の役割もない、有志の集まりということになるかと思えます。</p> <p>私は、今までも男女共同参画審議会に参加させていただき、計画の諮問と答申も経験しております。行政の提案資料と説明で審議をしていただきました。そのために改めて会議を開催しなくても良いと感じております。</p> <p>ただし、出井委員がおっしゃるとおり、今まで以上に資料に目を通して、審議会に臨む必要があると感じております。</p> <p>委員の皆様の御意見を拝聴したいと思いますが、どなたかこの件に関して御意見がございましたか。出井委員いかがでしょうか。</p>
出井委員	<p>よく分かりました。つまり、簡単に言うと、公的には認められないが、自由にやってもらうのはいいよ、ということですよ。</p> <p>そうすると、我々自身が有志でやるかどうかとなるのが、私が半年間ぐらい担当課と話している中で、例えば、私が横川さんにコンタクトしようと思っても、個人情報があるので、なかなか電話番号を聞き取れない、そういう中で、ネットワークを広げるとは物理的に不可能ですよ。物理的に不可能な中で、ボランティアでやってもらうのは構わないよと言われると、初めから公私共にできないと言っているのと一緒ですよ。</p> <p>それで、本件については、市の見解もよく分かりましたので、特に反論はありません。私が撤回するというので、この話は以上です。</p> <p>次に、前回の会議の中で、私も来年後期高齢者入り、恐らくこの中では一番私が年上ではないかと思うのですが、その私が言うのもなんですが、前回、筒井委員から、やはり若い人の意見を聞かなくては駄目だ、という御発言がありました。全くそのとおりでと思います。そのときに筒井委員からは、若い人をリクルートするには、ワーキングでやるのは難しいと。全くそのとおりで</p>

	<p>よね。だから日曜日などに開催できないかという御意見が出ました。</p> <p>これは再確認ですが、私たち審議委員の全員が、例えばワーキングではなくて、土曜日の午前でも午後でもいいのですが、そうセットしたら、過半数を取れば変更は可能なのでしょうか。質問です。</p> <p>趣旨は、若い人をこの審議会に勧誘するためには、やはりワーキングでは物理的に不可能ですよね。会社を休んで来いとは言えないですからね。ですから、土日祝日のうちに開催日を決めるということは可能かどうか、それは規則的には可能かどうか。規則的に可能であれば、我々は審議委員の中で多数決をとって決めていいのかも私には分かりませんが、そういう方向で話が進められるかどうかを教えてくださいたいと思います。</p>
議長（会長）	<p>ただ今の出井委員への回答をお願いいたします。</p>
課長	<p>若い人の意見を聞くというのは、とてもいい御意見だと思います。時間の関係について、今回、審議会に16人の委員がいらっしゃって、14人出席していただいております。いろいろとお忙しいところやりくりいただいて、出席いただいております、大変有り難く思っております。</p> <p>過去、休みの日に審議会を開催したことがあるということ、前回、筒井委員からお話いただいたと思うのですが、なかなか思うような方に参加をしていただけなかったという話を聞いております。</p>
筒井委員	<p>そのようなこともないのではないですか。</p>
課長	<p>申し訳ございません。もし、委員の皆様が全員、今回のこの時間ではなくて、土日開催を希望されるということであれば、検討させていただこうと思います。</p>
議長（会長）	<p>出井委員は、若い方を入れるためには、土日の開催がよいのではないかという筒井委員の提案だったというお話だと思います。</p>
副市長	<p>いつ開催するか、例えば土日や、夜間に実施するなどは、審議</p>

筒井委員	<p>会でお決めいただくことで、市が決めることではございません。</p> <p>先程申し上げたのは、確か総合計画の関係で2000年頃に、若い人がどうしても平日は駄目、難しいだろうということで、休日開催として、100人委員会を作ったのですが、若い人が少し来たのですが、結局すぐ欠席だらけになってしまったということもありまして、なかなか今の若い方が行政、市政に参加することが難しいというのが現実だと思います。</p> <p>ただ、若い人の参加のために土日に実施するというのは、一つ、現に夜実施しているところもありますし、市でも日曜などに実施している場合もございますので、それは審議会の方でお決めになることで、市でどうこうではなくて、皆様が一番出席しやすい形ということで考えていただきたいと思います。</p> <p>以前に男女共同参画審議会、そうですね、もう10年以上、もっと前かもしれない。そのときは最初の会議が始まる時に、皆様何曜日が集まりやすいですかというのがあって、皆様仕事を持っていらっしゃるから、土曜日の午後がいいのではないのでしょうかという御意見があって、それで、委員の多数決で土曜日に開催していたことがあります。</p> <p>別にそのときは、審議会自体は欠席が多いということはありませんでした。</p> <p>その頃は、もう少しフランクな感じの審議会で、「フレッシュ」でしたか、広報誌がありますが、その編集委員も審議委員の中から選んで、市の担当者と一緒に原稿をチェックしたり書いたりってこともやっていました。その辺が次第に、この計画ですね、男女共同参画計画の審議をするようになってから、ここの分量がすごく多いもので、これだけの審議会になってしまった感じがあります。もう少し、生活に密着した男女共同参画についての御意見を、それぞれの立場からそれぞれの方が自由に御発言なさっていたと思います。そういう形を多分出井さんは望まれているのかなと。</p> <p>だからそういう何か、これははっきり言って、そんなに間違ったことは市で計画なさらないと思うのです。本当に細かいチェックだけを私たちは見るぐらいしかできないので、もっと何か自由にそれぞれの立場で日頃考えていらっしゃることを市にお伝えできるような議事内容を考えていただければいいのではないかと思います。</p>
------	--

議長（会長）	<p>いますが、どうでしょうか。</p> <p>事務局いかがでしょうか。御回答お願いできますか。</p>
課長	<p>この進捗状況につきましては、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づいた計画を作っておりますので、他の計画を持っているところでも同じように行っておりますので、これをやめるというのは難しいところでございます。</p> <p>議題につきましては、少し検討させていただければと思います。</p>
議長（会長）	<p>お願いいたします。</p>
副市長	<p>審議会の目的は、計画策定のところだけというのではなく、計画の促進の部分もありますので、例えば今回はこの計画の中のこのところについてテーマを決めて、話し合いたいということとは可能だと思います。以前、フレッシュの編集があったように、特集号ではないですが、そういうことで市でも、皆様の御意見を伺いたいということは十分可能だと思います。その辺、単にこの進捗状況、今たくさんある項目を見て、では何だと言われてもということはあると思います。逆に言うと、事務局から各委員さんに一回、協議してもらいたいテーマがあるか、聞いてみたいと思います。このテーマで一回話し合いたいというのがあれば、それに応じて資料を用意して、議論していただく形。次回はいつでしたか。</p>
課長	<p>来年です。</p>
副市長	<p>来年まで、時間も十分すぎるほどありますので、そういう形にさせていただきたいと思いますので、事務局でまず、テーマの希望なども聞いてください。</p>
議長（会長）	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>それでは、筒井委員よろしいでしょうか。来年ということらしいのですが。次回の審議会は、また少しラフな感じの部分も出てくることも期待しておりますが、また、本日の報告協議のようなことも必要とは思いますが、そこに加えて入れていただければ</p>

議長（会長）	<p>有り難いと思います。</p> <p>ほかに御意見ございますか。</p> <p>ないようでしたら本日の議事につきましては、全て終了いたしました。</p> <p>最後に事務局から、何かございますか。</p>
補佐	<p>本年度において、会議の開催予定がないことを報告。</p> <p>年度内において、御審議をお願いする案件が生じたら、そのときに改めて開催をさせていただくこと、その際は御協力をお願いしたいこと、市民意識調査の結果について、出来上がり次第、皆様へお送りさせていただくこと、机上の講演会のチラシについて、内容を説明する。</p>
福祉部長	<p>先程、事務局担当から、今年度の開催について話をしましたが、先程皆様の方で御協議いただきました、ラフというか、そういうあるテーマということで、後程、事務局から皆様へ協議させていただきたいと思います。</p> <p>そうならば、来年度まで開催しませんということではなく、今年度そのテーマによって、時期は検討させていただきたいのですが、もう一度、開ければと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
議長（会長）	<p>ありがとうございます。本年度中にとということで、皆様また御協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは事務局に進行をお返しいたします。御協力ありがとうございました。</p>
補佐	<p>令和5年度第1回野田市男女共同参画審議会の閉会を宣言する。</p> <p>(15時12分閉会)</p>